



令和7年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

令和6年11月8日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9171 URL <https://www.kuribayashishosen.com/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 栗林 宏吉
 問合せ先責任者（役職名） 常務取締役経営管理本部長（氏名） 栗林 広行（TEL） 03-5203-7982
 半期報告書提出予定日 令和6年11月8日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 令和7年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（令和6年4月1日～令和6年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7年3月期中間期	26,618	9.8	1,398	129.1	1,610	87.5	979	86.1
6年3月期中間期	24,247	△3.0	610	△42.9	859	△34.6	526	△42.5

(注) 包括利益 7年3月期中間期 2,110百万円(△5.3%) 6年3月期中間期 2,229百万円(347.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
7年3月期中間期	77.48	—
6年3月期中間期	41.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
7年3月期中間期	78,830	31,666	35.7
6年3月期	77,932	29,796	33.9

(参考) 自己資本 7年3月期中間期 28,131百万円 6年3月期 26,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
6年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
7年3月期	—	0.00			
7年3月期(予想)			—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和7年3月期の連結業績予想（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	4.3	1,800	17.4	2,400	16.4	1,400	△16.4	110.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	7年3月期中間期	12,739,696株	6年3月期	12,739,696株
② 期末自己株式数	7年3月期中間期	159,417株	6年3月期	66,327株
③ 期中平均株式数（中間期）	7年3月期中間期	12,646,771株	6年3月期中間期	12,705,916株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	12
3. 補足事項	13
(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における日本経済は、輸出や設備投資に回復の兆しがあり、雇用も改善しているものの、金融政策の変更に伴う株価変動や実質賃金の伸び悩み等から消費回復の動きに力強さを欠いています。

海外においては、米国では高金利による景気減速懸念は払拭されていないものの、政策金利の引き下げがあり、雇用、消費の動きが安定していることから、緩やかな成長が続き、欧州では政策金利の引き下げ後も雇用や設備投資の動きは鈍く、足踏みしています。中国では輸出が堅調に推移しているものの、消費回復の動きは鈍く、持ち直しの動きが緩やかになっています。

この様な経済情勢の中で当社グループは、海運事業においては、トラックドライバーの2024年問題に端を発した海上モーダルシフトの動きに伴って商品車両や雑貨の輸送数量が好調に推移し、自助努力による運航コストの削減に努めた結果、増収、増益となりました。近海航路においては、中国経済は低迷しているものの鋼材等の中国国内在庫の海外輸出により近海船の需要が増え傭船マーケットが上昇してきたこともあり増収、増益となりました。

ホテル事業においては、外国人観光客の入り込みは順調に推移し、単価も引き続き上昇したものの、国内観光客の入り込みが特に第1四半期に低調に推移し、人手不足や物価高に伴って外注費等の経費が増加したことから、減収・減益となりました。

不動産事業においては概ね順調に推移しております。

以上の結果、売上高が前年度に比べて23億7千1百万円増(9.8%増)の266億1千8百万円、営業利益が前年度に比べて7億8千7百万円増(129.1%増)の13億9千8百万円、経常利益が前年度に比べて7億5千1百万円増(87.5%増)の16億1千万円、親会社株主に帰属する中間純利益が前年度に比べて4億5千3百万円増(86.1%増)の9億7千9百万円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

(海運事業)

北海道定期航路においては、各港において効率的なトレーラーの融通を実施し、北海道発のスポット需要や、本州発の雑貨貨物及び商品車両需要を取り込めたことから貨物取扱量が増え、増収・増益となりました。近海航路においては、三国間定期航路の貨物の取り扱いが台湾出しの貨物は減少するも、ベトナム等東南アジアのスポット貨物の獲得により増収、増益となりました。

これらの結果、売上高は前年度に比べて24億1千7百万円増(10.9%増)の246億8千7百万円、営業費用が前年度に比べて14億9千7百万円増(6.8%増)の235億6百万円、営業利益は前年度に比べて9億2千万円増(352.7%増)の11億8千1百万円となりました。

(ホテル事業)

欧米からの入り込みは順調に推移し、単価も上昇したものの、道内を中心に国内観光客の動きが特に第1四半期に鈍かったことから、売上高は前年度並みの12億9百万円、営業費用は清掃等の業務委託費の増加により前年度に比べて3千6百万円増(3.5%増)の10億9千8百万円、営業利益は前年度に比べて3千9百万円減(26.3%減)の1億1千1百万円となりました。

(不動産事業)

前年度並みに推移し、売上高は3億3千3百万円、人件費等の増加により営業費用は前年度に比べて5百万円増(2.5%増)の2億1千2百万円、営業利益は前年度に比べて4百万円減(4.0%減)の1億2千万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の資産の残高は、投資有価証券の増加等により、前期末に比べて8億9千8百万円増加の788億3千万円となりました。

負債の残高は、長期未払金の減少等により、前期末に比べて9億7千1百万円減少の471億6千4百万円、純資産の残高は、利益剰余金が増加したこと等により、前期末に比べて18億6千9百万円増加の316億6千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和6年8月9日に公表いたしました令和7年3月期第2四半期(中間期)の連結業績予想と本日公表の実績値につきまして、下記のとおり差異が生じましたのでお知らせいたします。

1. 令和7年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績値との差異(令和6年4月1日～令和6年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,500	900	1,100	600	47.34
今回発表実績値(B)	26,618	1,398	1,610	979	77.48
増減額(B)-(A)	1,118	498	510	379	—
増減率(%)	4.4%	55.3%	46.4%	63.3%	—
(参考) 前第2四半期(中間期)実績 (令和6年3月期2四半期)	24,247	610	859	526	41.45

2. 差異の理由

当中間連結会計期間の連結業績につきましては、トラックドライバーの2024年問題に端を発した海上モーダルシフトの動きに伴って商品車両や雑貨の輸送数量が好調に推移し、自助努力による運航コストの削減にも努めた結果、予想を上回ることができました。

なお、景気の先行きに不透明感があることから、通期業績予想については据え置いています。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和6年3月31日)	当中間連結会計期間 (令和6年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,646,974	12,601,750
受取手形、売掛金及び契約資産	8,035,948	8,594,571
有価証券	151,561	145,838
商品及び製品	47,220	60,371
原材料及び貯蔵品	293,121	363,121
仕掛品	3,013	8,773
未収入金	309,586	41,549
その他	915,488	737,092
貸倒引当金	△970	△1,210
流動資産合計	22,401,945	22,551,857
固定資産		
有形固定資産		
船舶	36,302,906	36,503,925
減価償却累計額	△17,123,446	△18,104,750
船舶(純額)	19,179,460	18,399,175
建物及び構築物	24,945,864	25,018,144
減価償却累計額	△19,230,639	△19,433,344
減損損失累計額	△2,186	△2,186
建物及び構築物(純額)	5,713,038	5,582,614
機械装置及び運搬具	11,779,984	12,065,311
減価償却累計額	△10,674,403	△10,816,310
機械装置及び運搬具(純額)	1,105,581	1,249,001
土地	10,165,006	10,165,006
リース資産	1,491,378	1,507,179
減価償却累計額	△799,262	△841,196
リース資産(純額)	692,115	665,983
建設仮勘定	-	17,563
その他	2,741,423	2,905,587
減価償却累計額	△2,388,731	△2,420,633
その他(純額)	352,692	484,953
有形固定資産合計	37,207,895	36,564,299
無形固定資産		
借地権	1,028,388	1,028,388
ソフトウェア	136,088	121,592
のれん	48,013	40,011
その他	49,506	42,828
無形固定資産合計	1,261,997	1,232,821
投資その他の資産		
投資有価証券	15,805,974	17,245,062
長期貸付金	2,027	1,697
繰延税金資産	386,866	340,872
保険積立金	472,417	495,889
その他	425,591	431,068
貸倒引当金	△33,711	△33,711
投資その他の資産合計	17,059,165	18,480,878
固定資産合計	55,529,059	56,277,999

(単位:千円)

	前連結会計年度 (令和6年3月31日)	当中間連結会計期間 (令和6年9月30日)
繰延資産		
社債発行費	1,289	800
繰延資産合計	1,289	800
資産合計	77,932,293	78,830,658
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,670,345	6,499,197
短期借入金	2,050,000	1,780,000
1年内返済予定の長期借入金	3,157,035	2,675,868
1年内期限到来予定のその他の固定負債	1,169,468	1,170,261
1年内償還予定の社債	40,000	-
リース債務	234,770	214,093
未払法人税等	335,403	511,183
賞与引当金	470,412	494,667
その他	1,311,456	1,684,660
流動負債合計	15,438,892	15,029,931
固定負債		
社債	400,000	400,000
長期借入金	12,072,451	11,693,709
長期末払金	12,740,898	12,160,567
リース債務	559,328	543,136
繰延税金負債	3,453,686	3,811,905
役員退職慰労引当金	438,690	458,593
退職給付に係る負債	2,702,402	2,755,730
負ののれん	39,114	20,063
その他	290,313	291,013
固定負債合計	32,696,885	32,134,720
負債合計	48,135,777	47,164,651
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	1,281,078	1,285,644
利益剰余金	17,020,378	17,848,182
自己株式	△44,994	△116,422
株主資本合計	19,471,497	20,232,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,969,266	7,899,418
その他の包括利益累計額合計	6,969,266	7,899,418
非支配株主持分	3,355,752	3,534,148
純資産合計	29,796,516	31,666,006
負債純資産合計	77,932,293	78,830,658

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年9月30日)
売上高	24,247,226	26,618,857
売上原価	19,703,827	21,097,976
売上総利益	4,543,399	5,520,880
販売費及び一般管理費	3,933,257	4,122,872
営業利益	610,141	1,398,008
営業外収益		
受取利息	106	4,015
受取配当金	206,720	245,281
助成金収入	20,538	18,850
負ののれん償却額	19,051	19,051
持分法による投資利益	7,540	11,851
受取保険金	12,144	14,739
その他	133,126	66,951
営業外収益合計	399,227	380,740
営業外費用		
支払利息	137,016	146,807
その他	13,349	21,422
営業外費用合計	150,366	168,229
経常利益	859,002	1,610,519
特別利益		
固定資産処分益	9,536	15,387
投資有価証券売却益	-	6,675
保険解約返戻金	1,005	-
特別利益合計	10,541	22,062
特別損失		
固定資産処分損	191	5,969
投資有価証券評価損	70	-
その他	387	79
特別損失合計	649	6,049
税金等調整前中間純利益	868,894	1,626,532
法人税、住民税及び事業税	273,210	519,559
法人税等調整額	△20,258	△27,199
法人税等合計	252,951	492,359
中間純利益	615,943	1,134,173
非支配株主に帰属する中間純利益	89,324	154,289
親会社株主に帰属する中間純利益	526,619	979,883

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年9月30日)
中間純利益	615,943	1,134,173
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,613,515	976,484
その他の包括利益合計	1,613,515	976,484
中間包括利益	2,229,458	2,110,657
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,084,723	1,910,036
非支配株主に係る中間包括利益	144,735	200,621

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	868,894	1,626,532
減価償却費	1,495,081	1,674,393
株式報酬費用	6,123	12,178
のれん償却額	8,002	8,002
負ののれん償却額	△19,051	△19,051
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△688	240
賞与引当金の増減額(△は減少)	25,539	24,255
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△27,129	19,902
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	120,251	53,328
受取利息及び受取配当金	△206,826	△249,296
支払利息	137,016	146,807
持分法による投資損益(△は益)	△6,040	△9,351
固定資産処分損益(△は益)	△9,344	△9,417
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△6,675
投資有価証券評価損益(△は益)	70	-
売上債権の増減額(△は増加)	△1,012,660	△565,151
棚卸資産の増減額(△は増加)	62,681	△88,911
仕入債務の増減額(△は減少)	△267,330	△32,813
未収還付消費税の増減額(△は増加)	274,398	172,770
その他	△587,192	242,622
小計	861,794	3,000,366
利息及び配当金の受取額	206,826	249,296
利息の支払額	△134,311	△149,944
法人税等の支払額	△679,128	△259,841
営業活動によるキャッシュ・フロー	255,181	2,839,877
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△840,565	△701,847
有形固定資産の売却による収入	23,585	15,541
無形固定資産の取得による支出	△87,746	△8,855
投資有価証券の取得による支出	△14,326	△15,480
投資有価証券の売却及び償還による収入	-	9,202
その他	130,514	△33,058
投資活動によるキャッシュ・フロー	△788,538	△734,497

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,302,000	150,000
短期借入金の返済による支出	△2,508,000	△420,000
長期借入れによる収入	2,029,000	544,000
長期借入金の返済による支出	△1,317,261	△1,403,908
長期未払金の増加による収入	-	5,200
長期未払金の返済による支出	△507,979	△584,737
社債の償還による支出	△260,000	△40,000
リース債務の返済による支出	△118,859	△132,889
自己株式の取得による支出	△68,212	△91,080
配当金の支払額	△151,092	△151,771
非支配株主への配当金の支払額	△12,770	△22,226
財務活動によるキャッシュ・フロー	△613,175	△2,147,413
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,199	△12,215
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,141,333	△54,249
現金及び現金同等物の期首残高	11,521,747	12,401,461
現金及び現金同等物の中間期末残高	10,380,414	12,347,212

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	中間連結損益 計算書計上額 (注3)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	22,144,819	1,206,512	288,469	23,639,800	607,426	—	24,247,226
セグメント間の内部 売上高又は振替高	124,966	6,350	44,377	175,695	10	△175,705	—
計	22,269,786	1,212,862	332,846	23,815,495	607,436	△175,705	24,247,226
セグメント利益	260,906	150,758	125,197	536,861	73,279	0	610,141

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当中間連結会計期間(自 令和6年4月1日 至 令和6年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	中間連結損益 計算書計上額 (注3)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	24,537,751	1,200,299	288,209	26,026,260	592,597	—	26,618,857
セグメント間の内部 売上高又は振替高	149,646	9,663	44,886	204,195	—	△204,195	—
計	24,687,398	1,209,962	333,095	26,230,456	592,597	△204,195	26,618,857
セグメント利益又は損失 (△)	1,181,242	111,038	120,199	1,412,480	△14,475	3	1,398,008

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(収益認識関係)

前中間連結会計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)

(1)収益の分解

当社グループは、顧客との契約から生じる収益を顧客との契約に基づき、主要な財又はサービスのライン別に分解しております。これらの売上収益とセグメント収益との関連は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	海運事業	ホテル事業	不動産事業		
国内輸送	15,099,660	—	—	—	15,099,660
国内フェリー	2,042,289	—	—	—	2,042,289
国内貨船	748,350	—	—	—	748,350
国外輸送	768,881	—	—	—	768,881
港湾荷役	1,730,051	—	—	—	1,730,051
倉庫	727,540	—	—	—	727,540
その他海運サービス	1,028,045	—	—	—	1,028,045
ホテル業サービス	—	1,046,491	—	—	1,046,491
ホテル業物販	—	137,360	—	—	137,360
ホテル業その他サービス	—	22,659	—	—	22,659
その他	—	—	—	607,426	607,426
顧客との契約から生じる収益	22,144,819	1,206,512	—	607,426	23,958,757
その他の収益(注2)	—	—	288,469	—	288,469
外部顧客への売上高	22,144,819	1,206,512	288,469	607,426	24,247,226

- (注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。
 2. その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入です。
 3. グループ会社間の内部取引控除後の金額を表示しております。

当中間連結会計期間(自 令和6年4月1日 至 令和6年9月30日)

(1)収益の分解

当社グループは、顧客との契約から生じる収益を顧客との契約に基づき、主要な財又はサービスのライン別に分解しております。これらの売上収益とセグメント収益との関連は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	海運事業	ホテル事業	不動産事業		
国内輸送	16,920,518	—	—	—	16,920,518
国内フェリー	2,279,198	—	—	—	2,279,198
国内貸船	754,214	—	—	—	754,214
国外輸送	1,118,631	—	—	—	1,118,631
港湾荷役	1,757,564	—	—	—	1,757,564
倉庫	790,081	—	—	—	790,081
その他海運サービス	917,543	—	—	—	917,543
ホテル業サービス	—	1,064,084	—	—	1,064,084
ホテル業物販	—	118,021	—	—	118,021
ホテル業その他サービス	—	18,193	—	—	18,193
その他	—	—	—	592,597	592,597
顧客との契約から生じる収益	24,537,751	1,200,299	—	592,597	26,330,648
その他の収益(注2)	—	—	288,209	—	288,209
外部顧客への売上高	24,537,751	1,200,299	288,209	592,597	26,618,857

- (注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。
 2. その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入です。
 3. グループ会社間の内部取引控除後の金額を表示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足事項

(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)

令和7年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日	自 令和6年7月1日 至 令和6年9月30日	自 令和6年10月1日 至 令和6年12月31日	自 令和7年1月1日 至 令和7年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	12,802	13,816		
営業利益	377	1,020		
経常利益	583	1,027		
税金等調整前四半期純利益	589	1,036		
親会社株主に帰属する四半期純利益	323	656		
1株当たり四半期純利益	円 25.52	円 51.99	円	円
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	78,357	78,830		
純資産	31,403	31,666		

令和6年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日	自 令和5年7月1日 至 令和5年9月30日	自 令和5年10月1日 至 令和5年12月31日	自 令和6年1月1日 至 令和6年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	11,783	12,463	12,897	11,741
営業利益又は営業損失(△)	△60	670	907	16
経常利益	147	711	1,065	136
税金等調整前四半期純利益	149	719	1,204	631
親会社株主に帰属する四半期純利益	33	493	794	352
1株当たり四半期純利益	円 2.63	円 38.89	円 62.68	円 27.83
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	71,049	72,521	71,711	77,932
純資産	25,454	26,563	27,065	29,796